

〈日本語教育を通じて、世界における日本理解の促進に貢献〉
アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター
事務局オフィス・マネージャー募集要項

- 職名と募集人員：事務局オフィス・マネージャー 1 名
- 採用時期：2025 年 8 月 1 日（試用期間 3 ヶ月）
最初の 1 年間は契約社員とし、能力や適性、勤務態度などにおいて高い評価を得られれば、2 年目より正職員に登用いたします。
- 就業場所：横浜市西区みなとみらい 1-1-1 横浜国際協力センター5 階
アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター事務局
- 就業時間：9:00～17:00（所定労働時間 7 時間）
- 休日休暇：土日祝日、夏季休業期間、年末年始休業期間、年次有給休暇他
- 給与：当センターの支給基準に基づき能力・経験等により決定、予定年収 4,500,000 円～7,000,000 円程度（賞与込）、残業手当、通勤手当（上限有り）、年一回定期昇給
- 加入保険等：健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険
- 福利厚生等：退職手当（正規教職員）、横浜市勤労者福祉共済
- 就業環境：米国人所長 1 名、教育職員約 20 名、事務局職員 3 名と小規模な組織ながら、北米を中心に欧州やアジア出身の学生約 60 名と日々接する環境にある。教育上、校内での使用言語は日本語に限定されるが、スタンフォード大学内にある米国事務局のスタッフや関係者とは英語でのコミュニケーションが求められる。他 2 名の事務職員と共有のオフィスでの勤務。
- 職務内容：小規模な組織のため、マネジメントの他、実務も担っていただきます。
 - 事務局業務（総務、人事、経理、助成金申請、在留資格・住居・通院等にかかる学生生活支援等）の統括
 - 事務局の代表、事務職員の管理・指導
 - 所長の補佐業務
 - 予算関連業務の監督
 - 人事・労務規程の整備
 - 助成金・奨学金関連業務（申請書・報告書の作成等）
 - イベントの企画・運営・学生引率
 - その他、電話・来客対応を含む総務・庶務業務等
- 必要条件：大卒以上、事務管理職としての経験 5 年以上、ネイティブと同等の日本語レベル、英語でのコミュニケーションと文章作成能力、エクセル・ワードに堪能、長期の継続勤務が可能であること、雑務も含めた幅広い業務に対応できる柔軟性と自発性、社会性のある円滑なコミュニケーション能力、問題解決能力
- 希望条件：英語圏に 1 年以上の滞在経験、TOEIC785 点以上

Sponsored By:

Brigham Young University • Columbia University • Harvard University • Princeton University • Stanford University • University of British Columbia
University of California, Berkeley • University of California, Los Angeles • University of Chicago • University of Hawai'i at Mānoa
University of Michigan • University of Washington • Yale University

In Association With:

University of Illinois at Urbana-Champaign

●応募方法：履歴書及び職務経歴書をメールに添付し、件名に「事務局オフィス・マネージャー採用応募書類」と明記の上、oubo@iucjapan.org 宛にお送りください。推薦者の情報を提供できる人は、履歴書に推薦者の氏名、役職、会社名、連絡先（電話番号、メールアドレス）、応募者との関係性を記載してください。尚、応募で得た個人情報を選考の目的以外には利用しません。

●応募締切：2025 年 6 月末日（ただし、採用者が決まり次第、募集を中止します。）

●選考方法：①書類選考→②採用責任者による面接及び PC を使った筆記試験→③役員面接（英語）
書類審査の上、面接者にはメールにて日時等の詳細を連絡します。
面接は録画・録音し、米国オフィス側との選考資料とさせていただきます。

●お問合せ：iuc@iucjapan.org へメールでお問合せください。

●基本情報

【事業内容】アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター（Inter-University Center for Japanese Language Studies/略称 IUC）は、スタンフォード大学を中心とする北米の 13 大学が共同で運営する教育機関で、日本研究者や日本専門家をめざす大学院生を主な対象に、中・上級レベルの日本語集中教育を提供している。

- 1) 日本語教育プログラム：レギュラーコース（9 月～翌年 6 月の 10 ヶ月間）/サマーコース（夏期 7 週間）/漢文夏期集中プログラム（夏期 3 週間）/プロフェッショナルコース（随時）
- 2) 教材の開発と出版：『20 の場面で学ぶ敬語コミュニケーション』ジャパントイムス刊行他
- 3) 日本語教育界への寄与：教育研究年報による研究成果の公表

【IUC の日本語教育】1963 年設立の IUC は、日本語教育界では最も古い歴史を有する研究機関の一つであり、上級日本語を専門とする世界でも稀な教育機関。独創的な教育方法とカリキュラム、独自で開発した教材など、日本語教育のパイオニアとして半世紀にわたり培ってきた技術の蓄積により、短期間で確実な成果を上げることが可能としている。3,000 名を超える卒業生は、北米のみならず、世界中で日本研究者、政府関係者、実業家として、日本関係のあらゆる分野で活躍しており、IUC は日本語教育を通じて、世界における日本理解の促進に貢献している。

【組織・財政】日本学の研究で著名な北米の 13 大学の教授陣により構成される代表委員会の管理のもと、加盟大学の一つであるスタンフォード大学に属する米国側事務局と横浜の事務局が共同で運営実務を担っている。固定資産を有せず、施設・備品等については横浜市から提供を受けており、運営費は授業料と加盟大学からの拠出金、教科書の販売収入によって賄われ、日米の助成団体から学生に対して奨学金が支給されている。

Sponsored By:

Brigham Young University • Columbia University • Harvard University • Princeton University • Stanford University • University of British Columbia
University of California, Berkeley • University of California, Los Angeles • University of Chicago • University of Hawai'i at Mānoa
University of Michigan • University of Washington • Yale University

In Association With:

University of Illinois at Urbana-Champaign